



世界への
プレゼントになろう



会長：森下 敏顯 副会長：鈴木 舜光 幹事：大長 昭子 副幹事：島村 武慶

第2134回

冠講座／静岡産業大学



【菜の花】

写真提供：鈴木 舜光君

会長報告

森下 敏顯君

皆さん、こんにちは、本日は野口ガバナーに講師をお願いして、今年度第一回目の冠講座の日であります、例会日も変更し、この教室をお借りします。



大学の皆様には毎年お手数をお掛けしています、ありがとうございます。

先ほど幹事の声かけで黙祷をさせていただきましたが、熊本では多くの方が大変な被害に遭われてご苦労なさっています。一日も早く、せめて揺れが終息し、不安、不便な状況から脱せられる事をお祈り申し上げます。

17日、日曜は長泉町米山梅吉記念館にて米山奨学生オリエンテーションが開催されました。当クラブでは4月より韓国からの留学生、キムテワン君、静岡文化芸術大学大学院2年、24歳男子学生をお世話する事になっています。

カウンセラーを務める土屋富士子君、松田真彦君と3名で行ってまいりました。

対面式の後に彼の家族の事、これからの進路希望や、当クラブとの交流の調整等、短い時間でしたが彼の流暢な日本語のおかげで、不自由なくコミュニケーションがとれました。本日の冠講座へどうかと思いましたが、野口ガバナーの事業内容を聞き、本人も広告、メディア分野への就職希望の為、大変お話を聞きたがっていましたが、残念ながら、大事な学業がありという事でした。次週27日の例会に出席します。20名の留学生の方がいらっしゃいました。この静岡産業大学からも磐田校よりベトナムの女子学生1名、そしてこの藤枝校から、レイレイウインティンさんというミャンマーの3学年女子学生

の方がおり、付き添いの国際課統括課長の加藤先生と一緒に話したところ、昨年、彼女もこの冠講座を受講したとの事でした。

だれがよかったとか、余計な事は聞いていませんので安心してください。

先週皆さんにお知らせしたようにロータリーの友4月号のガバナーのページに野口ガバナーがこの冠講座の事を紹介していただきましたのでぜひごらん下さい。

いずれにしてもこの冠講座、又、留学生のお世話、どちらも若い皆さん方のお役に立とうとの精神ですが、その事が我々にも良い勉強、刺激となるのは間違いありません。

今年度担当の会員講師の皆さん本日の野口ガバナーの講義を初めに若い学生さんには、何もかも始めてのお話かと思えますので自分流でけっこうだと思います。

分かりやすく、楽しい講座を提供してやって下さい。お願いします。

それでは本日の会長報告を終わりにいたします。ありがとうございました。

出席報告

本日のホームクラブ 出席者	前回の補正出席者
31/41 75.60%	37/41 90.24%

(1)欠席者(事前連絡とメイクアップをどうぞ)

○江崎友君 ○大杉君 ○落合君 ○小西君
○櫻井君 ○竹田君 ○玉木君 ○仲田晃君
○間野君 ○柳原君

★冠講座

<開講日>

平成 28 年 4 月 19 日(火)

<講義内容>

「ロータリークラブをご存じですか？」

<担当者>

国際ロータリー第 2620 地区

野口 英一ガバナー

